

財団法人 日本サッカー協会
平成 21 年度 第 5 回理事会

協議事項

1. 2018/2022 FIFAワールドカップ招致の件
<p>・招致委員会について</p> <p>上記法人設立をもって、「2018/2022年FIFAワールドカップ日本招致委員会」を組織し、招致活動への推進体制を確立する。今後、サッカー界のみならず、多方面からメンバーを選定し拡大していく。</p> <p>組織名： 2018/2022年FIFAワールドカップ日本招致委員会 委員長： 犬飼 基昭（JFA会長）</p>
<p>・JFAからの拠出金について</p> <p>上記法人設立に対して招致活動を支援するため、JFAより以下の金額を「国際競技引当金」から充当し拠出する。</p> <p>拠出金：500,000千円（内訳） 3,000千円：基本財産 497,000千円：活動資金</p>
<p>（協議）資料 1</p> <p>・日本国内での招致関連手続きの説明 および 誘致の関心表明について</p> <p>添付資料のとおり、2009年7月25日の全国専務理事会議にて、「日本国内での招致関連手続きの説明 および 誘致の関心表明」を発信済み。</p> <p>今回の誘致の関心表明は「都道府県協会」が行う形とし、「自治体」からの正式な立候補は9月中旬（予定）以降に受付を開始する。</p> <p>FIFAに提案するスタジアム数は12~18、チームベースキャンプは64以上。</p> <p>日本国内での招致関連手続きに関する、主な施設要件及び今後の主なスケジュールは別紙の通り</p>
<p>・今後の予定について</p> <p>➤ FIFAワールドカップ招致国対象個別ワークショップ出席（スイス/チューリヒ） 出席： 五香チーフダイレクター、平井国際担当ダイレクター （FIFAワールドカップ招致本部） 期間： 2009年8月24日~8月26日</p> <p>➤ FIFAブラッター会長公式表敬訪問（スイス/チューリヒ） 出席： 会長、松田広報部長、奥田総務部長代理 五香チーフダイレクター（FIFAワールドカップ招致本部） 期間： 2009年9月7日</p>

<ul style="list-style-type: none"> ➤ F I F A プラッター会長旭日大綬章叙勲式（スイス／ベルン） 出席： 岡野最高顧問、会長、松田広報部長、奥田総務部長代理 五香チーフダイレクター（F I F Aワールドカップ招致本部） 期間： 2009年9月8日 ➤ F I F A プラッター会長来日～「J F AメディカルセンターFIFA Goal Programme セレモニー」（福島／Jヴィレッジ）と「プラッター会長の叙勲を祝う会」（東京／ザ・リッツ・カールトン東京） 期間： 2009年9月13日～14日 ➤ 招致委員会記者発表（J F Aハウス） 期間： 2009年10月8日 ➤ 国際P R活動（南アフリカ／ケープタウン） 期間： 2009年12月4日
<p>2. フットサル日本女子代表の件</p>
<p>（協議）資料 2</p> <p>フットサル日本女子代表のコーチングスタッフについて以下の通りとしたい。</p> <p>監督：中村 恭平（J F Aフットサル委員） コーチ：石森 由紀（東京都フットサル連盟）</p> <p>（今後の予定）</p> <p>9月 トレーニングキャンプ 10月30日～11月8日 第3回アジアインドアゲームス2009ハノイ 同大会には、フットサル日本代表も派遣予定</p>
<p>3. 2010 FIFA ワールドカップ南アフリカ大会 対策プロジェクトの件</p>
<p>（協議）資料 3</p> <p>2010 FIFA ワールドカップ南アフリカ大会に参加するにあたり、前回のドイツ大会と同様に対策プロジェクトを立ち上げたい。</p> <p>対策プロジェクトでは、別紙の通り、事務局各部での担当業務を明確にした上で、各担当業務における方向性を検討、必要に応じて大会参加国用チケットなど、重要事項については、理事会に上程し、協会全体で情報共有を図っていきたい。</p>
<p>4. 天皇杯実施委員 交代の件</p>
<p>天皇杯実施委員会</p> <p>N H K 現) 福島 博 (ふくしま ひろし)</p> <p>新) 明石 拓隆 (あかし ひろたか)</p>

5. 2010年国際審判員候補者の申請の件

以下の者を2010年国際審判員候補者とし、国際サッカー連盟に申請したい。

()内は年齢 * 2010年1月1日現在、下線は新規登録者、表記は年齢順
はプロ契約審判員

<国際主審> 7名

・扇谷 健司(38) ・西村 雄一(37) ・松尾 一(37) ・家本 政明(36)
・高山 啓義(35) ・東城 穰(33) ・佐藤 隆治(32)

<国際副審> 9名

・手塚 洋(44) ・山口 博司(43) ・宮島 一代(42) ・岡野 宇広(39)
・名木 利幸(38) ・八木あかね(35) ・大塚 晴弘(34) ・相樂 亨(33)
・西尾 英朗(34)

<女子国際主審> 4名

・井脇真理子(38) ・深野 悦子(37) ・山岸佐知子(36) ・佐藤 奈美(31)

<女子国際副審> 4名

・吉澤 久恵(43) ・鮎貝 志保(37) ・高橋 早織(36) ・千葉 恵美(34)

<フットサル国際審判員> 4名

・五十川和也(44) ・延本 泰一(39) ・芝村 洋一(35) ・宮谷 直樹(30)

<ビーチサッカー国際審判員> 2名

・櫻田 雅裕(39) ・小野寺 祐(37)

6. JFAロングパイル人工芝ピッチ公認(新規)の件

1. 公認申請者：学校法人金子教育団

施設名：東京国際大学総合グラウンド第二サッカー場(埼玉県/坂戸市)

施設所有者：学校法人金子教育団 理事長 金子泰雄

公認期間：2009年9月10日～2012年9月9日

公認番号：第89号

<特記事項>

◆ハイブリッドターフ(XP-62) /SRI ハイブリッド(株)は製品検査(ラボテスト)を完了し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

◆公認規程に基づき2回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

7. 2008（平成20）年度公認S級コーチ養成講習会判定結果の件

全てのコースを修了し、筆記試験・口頭試験・指導実践・レポート全てにおいて合格したため下記7名を公認S級コーチと認定する。

氏名：池田 晃一（いけだ こういち）

所属チーム：宮城教育大学 サッカー部

生年月日：1961年7月28日

資格：2006年 公認A級コーチ

指導歴：1985年～1986年 筑波大学蹴球部コーチ
 1988年～1994年 電気通信大学体育会サッカー部監督
 1995年～現在 宮城教育大学男子サッカー部監督
 1998年～2000年 ソニー仙台コーチ（ヘッドコーチ）

氏名：石末 龍治（いしずえ りゅうじ）

所属チーム：ヴィッセル神戸

生年月日：1964年7月22日

資格：2005年 公認A級コーチ

指導歴：1999年～2001年 ヴィッセル神戸普及部コーチ
 2002年～2003年 ヴィッセル神戸ユースコーチ
 2003年～2004年 ヴィッセル神戸 Jr.ユース監督
 2004年～2006年 ヴィッセル神戸育成 GK コーチ
 2007年～2008年 ヴィッセル神戸 U-21GK コーチ
 2008年～2009年 ヴィッセル神戸ユースアドバイザー
 2009年～現在 ヴィッセル神戸 U-18GK コーチ

氏名：浮氣 哲郎（うき てつろう）

所属チーム：FC 刈谷

生年月日：1971年10月4日

資格：2007年 公認A級コーチ

指導歴：2005年 東京都江戸川区立江戸川小学校指導
 2006年 FC刈谷サッカーアカデミー（キンダー/U-7,8/U-9,10）指導
 2007年 刈谷市内公立幼稚園・保育園（5歳児対象）巡回指導
 2007年～現在 FC刈谷トップチーム監督

氏名：菊原 志郎（きくはら しろう）

所属チーム：東京ヴェルディ

生年月日：1969年7月7日

資格：2005年 公認A級コーチ

指導歴：1997年 ヴェルディジュニアチームコーチ
 1998年 ヴェルディジュニアユースチーム監督
 1999年 ヴェルディユースチームコーチ

2000年 ヴェルディユースチーム監督
 2001年～2002年 ヴェルディユースチームコーチ
 2003年 ヴェルディユースチーム監督
 2004年～2005年 ヴェルディユースチームコーチ
 2006年～2008年 ヴェルディユースチームコーチ・育成部門テクニカルコーチ
 2009年～現在 JFA ナショナルトレセンコーチ/U-15 日本代表コーチ

氏名：財前 恵一（ざいぜん けいいち）

所属チーム：コンサドーレ札幌ユースU-18

生年月日：1968年6月17日

資格：2003年 公認A級コーチ

指導歴：1997年～1998年 コンサドーレ札幌ユースU-15 コーチ
 1999年～2000年 コンサドーレ札幌ユースU-18 コーチ
 2001年～2003年 コンサドーレ札幌ユースU-18 監督
 2004年～2006年 コンサドーレ札幌コーチ
 2007年～現在 コンサドーレ札幌ユースU-18 コーチ

氏名：松本 直也（まつもと なおや）

所属チーム：桃山学院大学体育会サッカー部

生年月日：1971年7月18日

資格：2003年 公認A級コーチ

指導歴：1995年～1997年 東京学芸大学蹴球部コーチ
 1998年～2004年 東京学芸大学蹴球部監督
 1999年～2004年 関東学生選抜Aチームコーチ/監督
 2004年～2005年 桃山学院大学体育会サッカー部コーチ
 2004年～2005年 全日本大学選抜チームコーチ
 2005年～2006年 関西学生選抜チームコーチ
 2005年～現在 桃山学院大学体育会サッカー部監督

氏名：皆川 新一（みながわ しんいち）

所属チーム：フォルトゥナサッカークラブ ジュニア/ジュニアユース

生年月日：1960年9月18日

資格：2005年 公認A級コーチ

指導歴：1982年～1993年 山梨県甲府市立北中学校サッカー部監督
 1993年～1995年 山梨県中巨摩郡竜王町北中学校監督
 1996年～1997年 BV04 B1 コーチ（デュッセルドルフ）
 1997年～1998年 ボルシア・メンヘングラッドバッハ B1 コーチ
 1998年～現在 フォルトゥナサッカークラブジュニア/ジュニアユース監督

参考：現S級コーチライセンス保持者数： 303名（上記7名含む）

8. トレセン/地域リーグ支援の件

四国地域より、改善案が提出され条件が満たされたため、支援金 20 万円を支払いたい。

地域		判定結果	対象	開催期間	改善点
四国	前回	検討中 今回は承認 せず	U-16	1/10～11	2日間のみ開催のため、リーグとは言い 難い。改善が可能か？
	改善後				
	今回		U-16	11/21～22 1/10～11 6/12～13	今後は連戦の解消とトレセンマッチデーの 設定と活用をし、年間通したリーグ戦を目 指していただきたい。

9. 女子委員 追加の件

(協議) 資料 4

下記の者を女子委員として追加したい。

石井 正明(いしい まさあき) 1966年7月9日生

2009年6月よりなでしこリーグ事務局員を務める。

10. 平成 21 年度 全国医学委員長会議開催の件

目的：各 47FA においてジュニアからユース世代の医科学面の幅広いサポートを行える環境
作り啓発を目的とする。

期日：2010年1月10日(日)

場所：JFA ハウス

開催概要：

出席対象者 / 各 47FA のスポーツ医学委員長または代表者

主な内容

- ・ 育成年代における、具体的なメディカルサポートや基本的なメディカルチェックの仕方を好事例をまじえて紹介する。
- ・ フィットネスチェックについて
- ・ 障害予防について
- ・ アンチ・ドーピングについて

11. プレジデント・ミッション(PHQ) 関連事項の件

(協議) 資料 5

・ JFA-47 都道府県協会訪問会議について(報告事項)

